



# IT・デジタル化への取組状況も含め 景況調査(令和3年7~9月期)の結果を報告

長岡市は、長岡商工会議所と共同で、市内事業者を対象として四半期ごとに景況調査を行っています。このたび、ITツール・デジタル技術の活用状況も聞き取った令和3年7~9月期の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

## 長岡市景況調査の結果

### 1 長岡市景況調査（令和3年7~9月期）

期 間：令和3年10月27日（水）～令和3年11月15日（月）

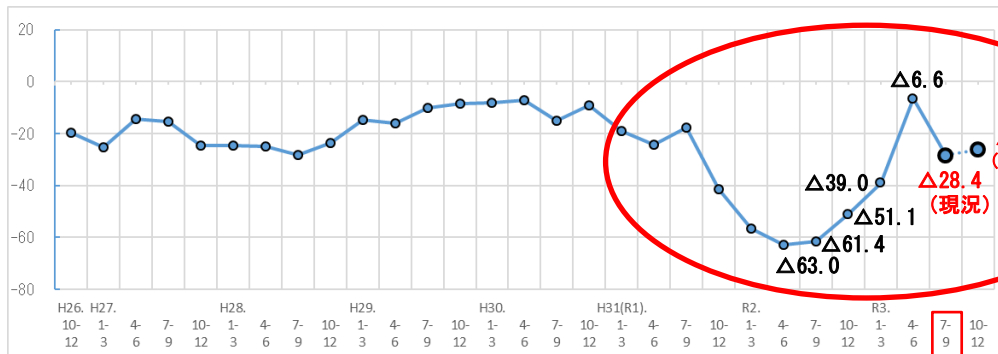
回収率：60.5%（242社/400社） [前回比14%減]

### 2 結果

[景気動向]

- ・業況、売上高、資金繰り、経常利益とも、前期（4~6月期）と比べて悪化。10~12月の見通しは、今期と横ばいの見込み。
- ・経営上の問題点では、「需要の停滞」、「原材料・仕入単価の上昇」が上位。
- ・雇用は4期連続で「不足」が「超過」を上回る。

【参考：業況判断DIの推移（全体）】



※リーマンショック後の最悪期（平成21年1~3月期）：Δ76.2

[IT・デジタル化に関する調査]

- ・取組状況や今後の導入計画において、業種による大きな差異はない。
- ・「自社ホームページ」は全体で約70%である一方、「Web会議システム」は約40%。バックオフィス業務や生産領域での対応が進んでいない。
- ・今後の導入予定については、「予定がない」が全体で約38%と一番高い。

○詳しくは、別紙「長岡市景況調査報告書（概要版）」をご覧ください。

### 3 次回調査

令和4年1月実施予定（令和3年10~12月期）

問い合わせ：産業支援課  
TEL 0258-39-2222